



萩市
HAGI

議会だより

2010.7.15 No.17

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



漁から帰港した漁業者親子

6 月定例会

平成22年度
萩市議会の構成が決まりました 2~5 P

一般質問 16人が質問しました 6~13

常任委員会審査状況 14~15

8月1日 第35回全国教員柔道大会 (山口国体リハーサル大会)



紹介 ●●●●●●●●●●

よろしくお願ひします



松風会
横山 賢治
(3期)



新志クラブ
横山 秀二
(3期)



新志クラブ
小林 正史
(3期)



新志クラブ
青木 賢次
(3期)



誠風会
世良 眞名夫
(3期)



政和会
坪井 豊
(3期)



公明党
中村 洋一
(3期)



政和会
西島 孝一
(3期)



政和会
岡 通夫
(2期)



新志クラブ
尾木 武夫
(2期)



新志クラブ
長岡 肇太郎
(2期)



誠風会
中野 伸
(2期)



誠風会
広兼 義烈
(2期)

平成22年度の議会構成決まる

地域の声をしっかり聞き、活動する議会を目指して



議長
青木 賢次

萩市議会議員選挙において、市民の皆さまの信任を得た26人の新たな市議会がスタートしました。

五月臨時会では議会構成も決まり、前期に引き続き議長の大役を務めることとなり、改めてその責任の重さを痛感しています。

これまで四年間務めた議長としての経験を活かすとともに、初心にかえって執行部や市民の皆さまのお力添えをいただきながら、市の発展と市民生活の向上に誠心誠意努力をしていく覚悟です。

新萩市となり、はや五年余りが経過しました。この間も「急速に進行する過疎化・少子高齢

化」「第一次産業における担い手の問題」「観光産業の更なる振興」そして「山陰自動車道に代表される未整備道路の早期整備」など、市を取り巻く課題もたいへん厳しく、市民の皆さまの行政および議会に対する期待の大きさを感じております。

現在、国においても、教育改革、福祉改革、行財政改革に代表されるように、各分野で改革が行われようとしています。地方自治においてもこれまでの地方分権から「地方のことは地方で議論して決める」という地域主権に移る変革の時を迎え、地方議会の役割もこれまで以上に大きくなっています。



副議長
小林 正史

議会としても市民本位の立場から「市民の声をしっかり聞く市民のために活動する」議会を目指します。特に、産業振興、若者の定住促進、社会福祉の充実など総合的な施策の展開を図り「地域特性を活かしたまちづくり」を目指す一方、将来の萩市を担う子どもたちに「萩に生まれてよかった」と思えるまちづくりに向けて、議員一丸となつて諸問題に全力で取り組んでいきます。



監査委員
横山 賢治

市民の皆さまには萩市のさらなる発展のため、議会にこれまで以上のご支援とご協力を賜りますようお願いし、議長就任の挨拶とさせていただきます。

常任委員会

総務委員会

委員長 横山 秀二
 副委員長 関 伸久
 委員 大村 赳夫
 齐藤 真治
 柴田 保央
 中村 洋一
 西島 孝一
 松尾 義人
 宮内 欣二

議会運営委員会

委員長 西島 孝一
 副委員長 尾木 武夫
 委員 柴田 保央
 世良 真名夫
 平田 啓一
 広兼 義烈
 棕 晶雄
 横山 秀二

5月臨時会で委員会の構成が決まりました。

5月臨時会

常任委員会

経済建設委員会

委員長 平田 啓一
 副委員長 棕 晶雄
 委員 青木 賢次
 坪井 豊
 中野 伸
 長岡 肇太郎
 広兼 義烈
 諸岡 皓二

常任委員会

教育民生委員会

委員長 木村 靖枝
 副委員長 西中 忍
 委員 岡 通夫
 尾木 武夫
 小林 正史
 佐々木 武夫
 世良 真名夫
 西元 勇
 横山 賢治

主要道路整備促進調査特別委員会

委員長 齐藤 真治
 副委員長 長岡 肇太郎
 委員 尾木 武夫
 関 伸久
 中野 伸
 中村 洋一
 西島 孝一
 松尾 義人

産廃処分場建設問題調査特別委員会

委員長 柴田 保央
 副委員長 佐々木 武夫
 委員 大村 赳夫
 岡村 通夫
 木村 靖枝
 西中 忍
 広兼 義烈
 棕 晶雄

美祢市萩市
競艇組合議員

青木 賢次
 坪井 豊
 尾木 武夫



一般質問



西元 勇 (誠風会)

羽賀台残土捨て場の 防災対策について

【問】 萩広域開発株式会社による残土捨て場直下に位置する大井門前の相崎地区は戸数八戸の小集落です。小雨でも地区を流れる谷川の水は微細な山土を含んだ濁水に急変します。この濁水は剥ぎ出しになった残土が原因と思われる。災害防止対策として土石流感知センサーの設置や説明会開催の予定についてお尋ねします。

【答】 萩広域残土処理場は、平成四年に開設され、近年は萩三隅道路関連工事の残土が集中的に運び込まれました。防災工事として残土の整地・転圧等を行い、法面には芝を張るなど土砂の流出を防ぐ工事を実施して

ます。また毎月一回から二回の場内パトロールを、雨天時はその都度パトロールを実施し、発見した危険箇所は直ちに対応しています。説明会は大井地区行政推進員を対象に残土処理場の現状及び防災対策について実施します。



大井川の濁水

「見島ウシ産地」 口蹄疫の防疫対策 について

【問】 宮崎県で家畜伝染病「口蹄疫」が発生し、テレビ等で毎日報道されています。萩市には見島地区の誇りであり、市の自慢、国の宝ともいえる、昭和三年に国の天然記念物に指定された見島ウシがいます。全国の畜産農家は頭を痛めておられると仄聞しています。見島ウシ産地に対する防疫対策についてお尋ねします。

【答】 口蹄疫対策については、見島ウシのみならず畜産農家に対し、消毒薬剤の配布と家畜の健康確認等を実施しています。萩市口蹄疫対策連絡会議を設置するなど、初動防疫体制には万全を期しています。見島地域へ口蹄疫を侵入させないため、見島便の乗船口に踏み込み消毒槽を設置し、乗船者への靴底等の消毒を実施しています。見島は離島である自然条件を活かし対策を講じ、文化財・経済牛として保護するため、口蹄疫の防疫に対処していきます。

高齢化社会を迎え 萩市での老人施設 の充実は

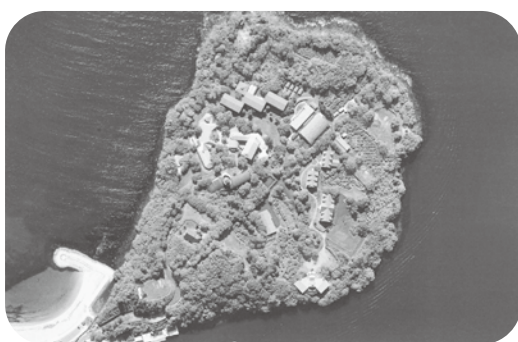


諸岡 皓二 (無所属)

【問】 タウンミーティングで、特別養護老人ホーム整備率は県下No.1との説明がありました。が、いまだ多くの方が入居待ちの状態です。要するに老人ホーム等の施設が足りないのです。高齢化率の高い萩市に於いて真剣に

考えないと、認知症・独居老人の孤独死など益々厳しい状況となります。養護施設として狐島を即座に萩市が買い取って下さい。

【答】 合併後、特別養護老人ホームの増床や認知症高齢者グループホーム、小規模多機能施設などの整備を行ってまいりました。高齢化率の上昇に対応した入所施設の確保が療養病床の取り扱いを含めて課題です。今後もグループホームや軽費老人ホーム(ケアハウス)の整備を進めます。なお、旧椿西小学校跡地のケアハウス整備は養護老人ホーム、救護施設と併せて整備を進めます。また狐島の既存の施設を購入し、改修することは大変な財政負担があり困難です。



狐島 全景

萩クレー射撃場 近の鉛公害について

【問】 明木・見定地区の井戸水(飲料水)から、基準値0.01mg/lに近い0.07mg/lの鉛が検出されました。クレー射撃場は開場から11年経ち、約40t以上の鉛弾が山や林に撃ち込まれています。鉛は体内に入るとそのまま体内に蓄積されます。水俣病、新潟イタイイタイ病のようにならないため鉛公害に対する早い対応が必要です。

【答】 平成二十年九月に山田町内会の要望で山口県が萩クレー射撃場周辺の水路・河川の水質、土壌・底質の調査を実施し、鉛の数値には問題がないとの報告を受けました。環境省が平成十九年三月に策定した「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」では、射撃場からの表流水の基準は0.1mg/lです。また世界保健機関(WHO)では0.01mg/lの数値は、体重5kgの乳児が750mlの水を毎日飲んでも健康上支障のないという基準があります。

猫が踊りだしてからでは遅いのです。



横山 秀二
(新志クラブ)

携帯電話の不感地区解消について

ついで

【問】 本年三月の大雪による災害の際、生活に支障を来した地域が多く、孤立無縁となり、避難もできない地区がありました。旧萩市以外各所は特に不感地区が多く、またドクターヘリの発着場が該当エリアになると事態が深刻になります。そこで本年度及び来年度以降の携帯電話不感地区の解消についての予定をお尋ねします。

【答】 本年度、川上地域・むつみ地域及び福栄地域の一部で携帯電話エリア整備事業を実施します。

また携帯電話事業者も独自に基地局を整備し、不感地区の解消を進めています。基地局の整備は、新たに整備された道路の周辺等が優先されますが、その他の地区についても地域の声を伝え働きかけを行っています。

なお、ドクターヘリの発着場については、いずれかの事業者の携帯電話が使用可能です。



明木診療所

旭地域の診療体制について

【問】 旭地域の診療体制は他地域に比べて運営等住民に不便と不安をもたらす状況となっております。週三日の診療で明木と佐々並が半日ずつという現状です。そこで両地区とも医師が常駐し終日診療が可能にならないか、また川上診療所との共同運営や診療バスの増便等の対策は考えられませんか。

【答】 佐々並及び明木診療所は、平成七年から山口市の医療法人に医療業務を委託し、週三日それぞれ午前・午後の半日診療を行っています。診療体制については医師等医療スタッフの確保が大変難しい状況にあり、委託先の医療法人の協力の下、協議しながら現状の体制を維持できるように努力します。

また現在川上・明木間で「ぐるとバス」を運行しています。バスが増便等につきましては、バスの利用状況を把握し検討していきます。



広兼 義烈
(誠風会)

第一次産業の振興策は

【問】 萩市は山口県の食料基地であり、市にとって第一次産業は基幹産業だと言われています。しかし、農・林・漁業ともに厳しい状況にあり、このままでは集落が衰退します。

市はもつと現地に出向き関係者と話し合い、住民の立場で施策を練り実践するという姿勢を示していただきたい。現時点での今後の振興策についてお尋ねします。

【答】 第一次産業を取り巻く状況は、農林漁業所得の低減、後継者不足等、厳しい状況です。六月に弥富地区で開催された

「明日の弥富の農業を考える会」のように地域の実情に合った施策を展開するため、総合事務所と本庁とが一体となって地域に出向くようにします。また担い手の確保を推進するとともに、優位販売に向け直販所施設整備、農水産物ブランド化の推進、間伐材利用推進のための作業道の整備、椎茸駒の補助を拡充するなど支援していきます。



鈴野川アグリ塾ハウス

人口減少に歯止めを

【問】 人口定住に関する今後の重点施策についてお尋ねします。
・人口減少に地域差があります
・高年齢者に対する行政サービス（医療、介護、交通手段の確保、独居老人対策を確実に果たす）の一層の充実を。

・限界集落に対する支援策の強化は。

【答】 全国的に中山間地域は、第一次産業が収益性を失ったことから人口が減少しています。本市では第一次産業に若い力を導入することや、産品のブランド化と販路拡大による所得向上などその振興に努めています。また高齢者には医療や介護のみならず、生活支援サービスが生活圏域の中で提供できるように努めます。限界的集落への支援については、地域の実情を十分把握し、フォローアップをしたいと思えます。



中野 伸
(誠風会)

市道鈴毛台線の改良工事について

【問】むつみ地域に広がる干石台は、山口県最大の大根産地です。市道鈴毛台線は干石台の生産者にとっては、命の道路と言っても過言ではありません。

平成八年に着手し、平成十五年まで年次的に抜本的な改良に向け実施されてきましたが、以後進んでいません。平成二十四年度中には完成されたい。

【答】市道鈴毛台線道路改良工事については、平成八年度から工着手し実施していましたが、用地の件で工事が中断し期間が延長したため、補助対象外となりました。その後は単独事業として事業継続していましたが、平成二十年度に再度補助対象事業となるように修正設計を行い、平成二十三年度から社会資本整備総合交付金事業として実施す

る予定としています。平成二十四年度に完成するように努力します。



未改良道路部分

消防水利施設の整備について

【問】消防力については、市内各地域では、市内各地域で整備計画に基づき、順次整備が進められています。一部集落においては十分な消防水利が確保されていません。

むつみ地域にも集落から遠く離れ一軒の住居があります。河川はあるものの、消防水利としては乏しく、本人の不安を解消し安心して生活できる対応を。

【答】消防水利については、消防力の中・長期整備計画により延焼拡大危険が著しく大きくなるような地域から随時、新設整備をしているところです。

現在、市内の水利不便地区を三十五箇所把握しています。これらに対し、今後とも机上訓練及び地水利調査等を実施したいと考えています。むつみ地域における対象の住居については、付近の消防水利等の実態を確認した上で安心して生活できる消防活動の対応を考えていきたいと思えます。



西中 忍
(過疎問題を考える会)

少子化・子育て問題に対する市長の姿勢について

【問】人口減少に歯止めのかからない現状をふまえ、少子化・人口減少問題に対し、本気で取り組み、どんなことがあっても解決していくという姿勢と強い決意を萩市民にお示しいただきたいと思えますが、どうですか。

【答】少子化の原因は、若い人の人口流出と出生数の減少にあります。高校卒業者の9割が市外に出ています。どうしたら人口の流出を防げるか、できることは全てやるといふ姿勢で施策を行っていきます。30代の未婚率が高いことも要因となっていることから、県内では初めて市が結婚相談所を開設しました。



元気に遊ぶ子どもたち

【問】ひとり親世帯が増え、また虐待や育児放棄といった問題が発生している中、被害にあつた子供や本当に困っている子育て世帯の拠り所となる人も少なく場所もありません。そこで、子供と子育て世帯を総合的にサポートする「子供・子育て総合サポートシステム」を創設し、センターの整備が必要と思えますが、考えをお尋ねします。

子供・子育て総合サポートシステムの創設について

【答】ひとり親家庭の保護者が短期の入院をした場合、1週間程度の受入れができる子育て短期支援事業を実施しています。

また児童問題の措置権を持つ県と連携して、地域で子供を受け入れることができる里親制度の普及・啓発を行っています。児童相談については、子育て支援課内に家庭児童相談室を設置し、児童相談を受けています。子育て支援課をワンストップサービスの拠点としたシステムをとっていますが、今後とも充実に努めていきます。



宮内 欣二
(日本共産党)

まともなライブハウスが欲しい 若者文化への支援を

【問】市民憲章に「歴史と文化を大切にすまち」「進取の気風」とあるなか、若者文化への支援をどう考えますか。音楽ライブハウスをやっているUFOビルはいつ撤去を求められるかわかりません。防音設備も不十分です。若者定住につなげるためにも、安心してライブができる施設が欲しいという要求に答えませんか。

【答】萩市には、劇団さくら組・萩吹奏楽団サマーオレシジューズ・萩弦楽オーケストラなど若者の文化グループが結成されています。練習の場として防音機能のある部屋を整備してほしいという声に応え、萩市民館には練習室、サンライフ萩には教養文化室2を整備しています。しかしライブハウス整備については、防音・管理人・飲食・

夜間の使用・音響照明機器の常設・高校生が自転車で通える等の問題があり、公的施設では難しい状況です。今後研究します。



ライブ風景

業者との癒着と 市長の不誠実な 姿勢を改めよ

【問】三月末に業者接待を受けた職員が処分されました。十二月議会では、全くないと言うような答弁でした。接待を受け、警察が捜査をしていながら、明らかにしなかった不誠実な態度で説明責任が果たせますか。「便宜供与は無かった」と言うことですが、どうして無かったといえるのですか。市長の責任はありませんか。

【答】職員の不祥事であり、本当に申し訳ないことで、市民の皆様さんに深くお詫びします。司法当局はあくまでも情報が入ったとのことで、任意の調査を継続していて、結論が出たのは二月です。接待を受けた事実と便宜供与という事実が結びつかなかったため、結果は不起訴容疑は不十分でした。

食事の接待を受けたことは、明らかに地方公務員法の服務規律違反のため、前例のない厳正な処分を行いました。



斉藤 眞治
(民主党)

見島の精神疾患者に 対する支援策は

【問】高齢化に伴う高齢疾患に対して、離島生活者への経費負担の軽減策は。また、へき地医療対策への行政の責務と官・民による医療連携として、見島診療所での精神疾患者の診療（認知症や神経症等、心の相談を含む）や投薬が

できるように、診療所・萩保健所・市民問病院、更には、島民の方との協議をされる考えはないかお尋ねします。

【答】見島診療所における精神疾患患者への医療については、希望される方がどの程度あるか、患者に配慮した医療サービスが提供できるか、実態を把握し検討します。診療所の運営は、地元の方々の意見を聞きながら診療体制の充実に努めます。離島における精神疾患者への支援策として、保健師等による家庭訪問や電話相談等を通じ、医療や福祉サービスの利用等の指導



見島診療所

助言を行っています。また萩環境保健所に心の相談室を設置しています。

公立保育所の今後のあり方について

【問】萩市公立保育所の今後のあり方は、直営を柱としています。市営住宅の建設に併せて椿東・新川保育園を統廃合し、市営住宅との「複合施設」とする説明でした。関係保育園保護者会との意見調整、更に住宅入居者への情報公開についてお尋ねします。

【答】公立保育所のあり方については、平成十九年度に市内の保育園、幼稚園関係者及び保護者代表等からなる保育所運営検討協議会を設置し、検討していただきました。椿東・新川保育園は土砂災害警戒区域にあり、また椿東は園舎の老朽化が進み、新川は車の進入が難しい状況にあります。このため、両園を統廃合し、グラウンドや駐車場が確保できる無田ヶ原口市営住宅建設予定地内に建設することとしたものです。現在関係者等へ説明を行っています。



世良眞名夫 (誠風会)

雇用対策は！

【問】『家庭を守り、育てていくために働かなければなりません』と言う声を定期的に訪れるハローワーク萩で聞きます。昨今の経済状況の中では、妙案は見出せないと思いますが、市民の声をどのように認識されておられるのか、またなんらかの秘策をお考えであれば、お示し下さい。

【答】萩管内の有効求人倍率は、県内においては比較的上位にあります。雇用情勢は依然として厳しいものと認識しています。雇用対策としては、ふるさと雇用再生特別交付金事業・緊急雇用創出事業及び重点分野雇用創出事業の活用により、新たな雇用機会や就業の機会を提供していきまます。また農林水産業の分野においては、ふるさと萩回帰応援事業などを活用し、農業法人等への新規就業希望者を募集することにより、雇用の確保を図ります。



大板山たたら遺跡

世界遺産について

【問】過去から現在・未来へと引き継いでいくべき貴重な宝物が世界遺産です。

萩市は官民一体となり「世界遺産の登録に向けて」運動を展開しています。現況の認識と萩市の長期ビジョンの中で、世界遺産をどのようにとらえておられるのかお尋ねします。

【答】「九州・山口の近代化産業遺産群」が昨年一月に世界遺産暫定一覧表に記載され、十月には世界遺産萩市民会議を設置し、関係機関とも連携しながら登録準備に取り組んでいます。今後も萩反射炉や恵美須ヶ鼻造船所跡など候補になつていく資産の詳細な調査・研究など登録に必要となるさまざまな準備作業を進めていきます。登録までには早くても四、五年かかる見込みですが、他の県・市との関係もあり、一体となつて早期の世界遺産登録を目指します。



尾木 武夫 (新志クラブ)

農商工連携や六次産業化の推進

【問】農業と食料関連産業の国内生産額は98兆円と言われています。その内、農家の取り分は一割に当たる9.6兆円です。いかに残りの9割部分を農家側に取り込めかと言われています。六次産業化に対しての考えをお尋

ねします。また、たまがわ道の駅は連休などには店内が手狭であり六次産業化、地産地消の推進と併せて店舗の拡張はできませんか。

【答】萩市では、7つの道の駅が道路協議会に加入し、各地域の農林水産物をそれぞれの道の駅で販売し、売上向上に努力しています。田万川地域では、地元農林水産物で加工品を製造し、販売するといふ六次産業化が実施されています。この地域には果樹・農産物・魚もあり、しかも消費者の多くは益田市民です。年間売上高も3億円以上あることから、店舗拡張については、7つの道の駅における直販体制の整備検討を行う中で協議してまいります。



須 瀧 地 区

担い手（集落営農や個人）の育成

【問】担い手が経営する農地は、萩市の農地全体から見ると30%と低く、高齢化が早く進んでいるので担い手の育成も急いで推進する必要があります。江崎地区の須佐地（平原含）・瀬尻・須瀧は基盤整備が進んでいません。早急に集落営農に取り組みたいのですが、こんな現状では取り組めません。何年も前から要望は出していますが、早い対応を。

【答】当地のほ場整備については、関係者の合意はできていますが、国の予算が大幅に減額されました。国・県の予算がつけば市は予算を確保します。しかし、通常事業採択まで四年、工事実施期間が五年程度必要で、現在の関係者の平均年齢が66歳であることから完成時には75歳となります。従って組織的農業経営を行い、若い後継者確保が不可欠です。市は、ほ場整備実施にむけて、県や市の担当者が向いて検討していくなど、実施に向け努力します。



中村 洋一
(公明党)

「子宮頸がん」から女性の命を守るために

【問】子宮頸がんは、ワクチンの接種と定期受診で『予防できるがん』と言われています。ワクチンは、昨年十月に承認されましたが、半年で3回接種が必要で、費用が1回一万五千円と高額です。止むに止まれず各自自治体の公費助成の動きが広がっています。萩市も国の動向を待つことなく、公費助成に踏み切るべきです。

【答】子宮頸がん予防ワクチンの接種費用は高額であり、費用の助成等について全国市長会からも国へ要望をしています。各市町村の助成も広がり県をあげての取り組みも出ています。各党での協議など、国の動きもあり、次年度の予算に期待しているところですが、今後も国への働きかけを行いその動向を注視しながら検討します。市では昨年度に引き続き特定の年齢の方に子宮頸がん検診無料クーポン券の交付など、検診の受診率向上に取り組んでいきます。



『何処から萩市』

【問】萩有料道路の無料化が実現し、県の計らいで残されたゲートの屋根に「ようこそ萩」

「またきて萩」と標語が掲げられました。直後「何処から萩市だ」と厳しく問われます。どのように言い訳をしても、「ここから萩市」と受け取られる標語。一体感の醸成と言いつつも、逆進行する行為であり、この標語は新しい市境にこそ設置すべきです。

【答】「ようこそ萩」「またきて萩」の看板の表示は、有料道路であったときの料金所アーチ部分に「萩有料道路」と表示してあったものを、来萩者を歓迎するおもてなしの心を表すメッセージに変更するため、公募により採用したキャッチフレーズです。

このため、この看板は「ここから萩市」という意味合いは全くなく既存のアーチを活用するに当たり、萩へ来られる方と萩を出発される方へのおもてなしの心を表現したものです。



関 伸久
(過疎問題を考える会)

姉妹都市「韓国・蔚山広域市」との観光・経済交流を！

【問】今後、国内人口の減少に伴い、国内の観光需要だけでは萩市における観光産業の先細りも否めません。ついでには海外からの観光客の流入、特に姉妹都市である「韓国・蔚山広域市」

との観光・経済交流に期待したいところですが、現時点における行政レベルでの交流事業について、また今後の取り組み、展望についてお尋ねします。

【答】日韓で最初の姉妹都市提携をした蔚山広域市とは、一昨年、姉妹都市提携四十年を記念して市長を団長とする訪問団等が来萩されるなど交流を深めています。今年も秋に開催される蔚山世界オンギ文化エキスポに合わせて萩市民号を蔚山広域市へ派遣する予定です。環日本海時代の到来と言われており、日本海を挟んで至近距離にある大都市蔚山広域市との観光や経済交流は、本市にとっても大きなチャンスです。これを活かせるよう努めていきます。



蔚山広域市

市議会議員の定数を削減し行政サービスの充実を！

【問】これまで萩市の市議会議員の定数は市議会議員が主体的に定数を取り決め削減して来ましたが、昨今では名古屋市、また先般市長選挙が行われた防府市を例に、執行部がこの定数削減に言及するケースが増えてきます。個人的にも近隣他市に比べ、萩市の定数は多く、削減してそのコストを行政サービスに活用すべきと考えますが？

【答】市議会議員定数はどれ位の人口・面積に対し、どれ位の人数がいればということはその議論があり、総務省は地域の实情に応じて、議論のもとに定数を定めるよう自治法の改正を準備しています。これまでも議会で色々な議論があり、できる限り議員定数は議会の自治にお任せしたいと考えています。なお、議会の歳費については、縮減を常々要請しており、他市に比べ、たいへん低いものになっています。





木村 靖枝 (政 和 会)

グリーンツーリズムと コミュニティ活動で 地域を活性化

家での開業が容易になりました。地域の人も応援し、コミュニティ活動とグリーンツーリズムで、地域の活性化を図るお考えはありませんか。

【答】萩市ではグリーンツーリズム、ブルーツーリズムを総称してふるさとツーリズムとしました。農山漁村に滞在して地域の豊かな自然・文化・人々とのふれあいを楽しむ体験型のホームステイといえます。むつみ地域では関西の中学生を受け入れるなど、地域をあげて取り組んでいます。六月末にはふるさと

【問】萩市は広大な面積を擁し海あり、山あり、農林漁業ありで食料生産基地でもあります。

体験型・滞在型観光のグリーンツーリズム(農林漁業体験をする)の漁農家民泊の施設が規制緩和され民

ツーリズム推進協議会が設立され、これがきっかけとなり、新しい体験型のツーリズムが実現するよう、できる限りの支援をします。



中心市街地の冠水の様子

中心市街地の雨水 対策をどうするの ですか

【問】昨年七月から八月にかけての「中国・九州北部豪雨」は、近年の異常気象やスポーツ的な豪雨の象徴でした。市役所を中心とした中心市街地が冠水し、平成十一年の豪雨と同じ状況が発生しました。物理的な雨水対策と市民の安心・安全のための避難勧告・体制の周知啓発(場所・誘導)等検証し、自主防災組織結成の指導はされましたか。

【答】町内会等への避難勧告や体制等の周知・啓発並びに組織育成につきましては、防災安全課による出前講座・防災訓練開催時や市報等において伝達方法・必要性等を啓発しています。また災害時に自力で避難ができない、情報収集ができないなどの災害弱者の方に対する援助が地域毎に必要となります。このために、町内会等の単位で災害時要援護者名簿作成と町内会・自主防災組織・消防団等の協力による支援体制を確立したいと考えています。



大村 赴夫 (無 所 属)

陶芸展示施設に 夢と希望を

【問】萩浦上美術館横に陶芸展示施設が竣工し秋のオープンをまっています。日本に冠たる萩焼陶芸の殿堂です。この施設で、名もない萩焼陶工の皆さんの登龍門となるような企画展を実施することは

できませんか。萩焼低迷の今日であればこそ、次代に飛翔する志ある陶工の方々に夢と希望を与えましょう。

【答】山口県の施設であります陶芸館の企画展示の内容について、市民の意見を具体的に反映する仕組みは今のところ検討されていません。

今後萩陶芸家協会など、関係団体の意見を聞きながら、萩美術館・浦上記念館に対して、必要要望をする機会はあるものと思います。なお、市民が参画取り組みとしては、本年度も開催予定の「萩まちなかアート」や「現在形の陶芸 萩大賞展」があります。



陶芸展示施設

豪雨対策をきく

【問】昨年七月の豪雨で江向地区は道路や施設が冠水しました。

一部地区では急な川の流れを現出しました。

市民生活の安心・安全を齎(もたら)すものでした。

河添のポンプ場の効果的稼働・雨水管網の整備が課題です。

タウンミーティングでも雨水対策を求める声がたくさんありました。有効な対策を求めます。

【答】昨年の豪雨災害を踏まえ、本年度から学識経験者を委員とした萩市雨水対策整備計画策定委員会を設置しました。

効果的な整備を行うため、現在各方面から専門的な意見をいただき、河添ポンプ場など既存施設を効率的に稼働するための水路整備も含めた検証・検討を行い、今後十カ年の雨水対策整備計画を策定します。整備に多額の費用がかかりますが、有効な対策となるよう順次計画的に整備をしていきます。





佐々木武夫 (公明党)

離島及び僻地の医療機関に係る交通輸送助成について

【問】離島の人に船賃負担軽減助成策として、本人だけでなく関係家族にもその証明があれば萩市として、病院への受診時・支払い時に限り、船賃無償の対応ができないものでしょうか。

個人病院でも送り迎えをしている所もあります。僻地にも交通輸送助成はできないものでしょうか。

【答】離島航路の運営は、第3セクターであります萩海運(株)が行っていますが、収支については、毎事業年度赤字となっております。離島に住んでいる皆様の船賃負担は大変であることは理解できますが、この赤字部分については、すべて国・県・市が補てんすることになっておりますので、医療機関に通われる方の船賃を無償にすることは困難と思われまます。僻地における交通

輸送助成と併せ、今後調査・検討させていただきたいと思いません。



大井門前橋付近の修復工事

大井川の大井門前橋付近の修復工事について

【問】門前橋付近の修復工事はあまりにも期間が長すぎます。県の工事ですが、早期完成を市から要請してもらえませんか。

災害避難場所に中学校が指定されていますが生徒は一日のほとんどを学校で過ごします。子供や住民の生命を守るためにも、学校の耐震化に取り組むべきではありませんか。

【答】門前橋付近の災害復旧工事については、昨年七月の災害発生以来、市道が車両通行止めとなりご迷惑をおかけしてまいす。萩土木建築事務所へ早期完成、工期短縮の依頼をしてまいす。また工事期間中に河川の増水が懸念される際には、現場にて迅速に対応するよう要請してまいす。

また大井中学校の校舎は新耐震基準に基づいた建物であり、それ以外の学校施設の耐震化については、財政状況を踏まえ今後検討していきます。



荻 晶雄 (過疎問題を考える会)

高齢者の移動手段

【問】須佐地区で高齢者にアンケートを実施した結果、移動に困っている方が多いことが判明しました。「まあーるバス」や「ぐるっとバス」を補完する柔軟性のある移動手段を萩中心部

・周辺部・島嶼部それぞれに考えるべきです。国も交通基本法の制度を準備中で「移動権」を根幹に据えるとしています。制度整備に向けて行政の支援策をお尋ねします。

【答】高齢者の移動手段の確保は重要課題であり、現在各地の先進的な事例や画期的な手法はないか研究しています。今後各部課を横断する組織により、現行の「ぐるっとバス」などの交通手段を検証し、地域住民や関係機関等の意見も聞きながら地域の実情に応じた移動手段を検討していきます。交通基本法は、現在中間整理の状態で、各地域にどの程度の財政的な支援が受けられるか不透明ですが、引き続き国に意見・要望を出していきたいと考えています。



ぐるっとバス

地域でがんばる道の駅

- (株) たまがわ (下田万)
- うり坊の郷katamata (高 俣)
- (有)ハピネス福栄 (福井下)
- (株) 旭 開 発 (佐々並)
- 萩 往 還 (椿)
- 萩 しーまーと (椿 東)
- 萩・さんさん三見 (三見明石)

員会室です！

審査の概要をお知らせします

一般会計に1億4595万6千円追加補正

総務

総務委員会では、7議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決しました。

萩市産品魅力発信事業に 853万円を予算計上

今回の補正予算は、国の

政権交代に伴う政策転換や山口県の当初予算の状況が

不透明であったこと、国の

直轄事業負担金の業務取扱

費及び公共事業の補助事務

費が廃止されたこと、また

県事業に係る事務費等の市

負担が廃止されたことなど、

当初の予算計上をやむを得

ず見送っていた事業の追加

や事業費の調整並びに財源

の調整等に対応する予算と

なっています。

○UJインターン者むけに
低家賃住宅を設置！

問 萩市所有の住宅のみならず、山口県が所有する未

利用住宅の活用を検討して

は

答 現在、県が所有する江崎警察署官舎を候補に協議

を行っていません。他にも奈古高校須佐分校、徳佐高校

高俣分校の教職員住宅も好条件で萩市に譲渡されることを前提に活用を検討します。

○萩市産品魅力 発信事業とは

問 萩市産品を活用した料理のレシピ開発について、

誰が開発するのか

答 著名料理家「熊谷喜八氏」にレシピ本を作成して頂きます。

問 その本は書店で買えるのか

答 全国の書店で購入可能であり、1万部の発行を予定しています。

問 どういうふうにかにフ

ードバックさせるのか

答 萩市産品を実際に萩市に来訪のうえ、食べて頂くことが目的であり、食文化



金太郎のポアレ (イメージ図)

に關心の高い観光客の誘致が目的です。地元の料理店にもそのレシピ本掲載の料理を提供して頂きます。

熊谷喜八氏について

1946年・東京生まれ。銀座東急ホテルを皮切りに、セネガル、モロッコ日本大使館料理長に

就任後、渡仏。帰国後、フランス料理をベースに、

からだに安全で美味しいものにこだわった、ジャンルにとらわれない日本

発の洋食としてK-HA C-HI流無国籍料理を生み出す。

熊谷喜八氏の意見

今回の企画は、予算的には、確かに市単位では

厳しいものと思いますが農産品を売り出している

今こそ、ぜひ取り組ませていただきたいと思いま

○奨学金として

故大田義晴氏が

二〇〇〇万円寄付 (大田義晴進学奨学

基金)

問 この基金の対象者は

どんな人が利用できるのか

答 基金の対象者は全日制の高等学校に在籍する者で、

その保護者が萩市に住所を有していることが条件です。

その利用にあたっては、審査会で厳正に審査し決定します。

○「エネルギー使用計画策定事業」とは

問 県補助金(300万円)による雇用対策事業「エネルギー使用計画策定事業」

について

答 省エネ法の改正により、萩市が特定事業者に指定されたことから「エネルギー使用状況届出書」「中・長期計画書」及び「定期報告」

を国へ提出することが義務付けられたことから策定を行うものです。

問 「エネルギー使用計画策定事業」は誰が策定するのか

答 専門性が求められることから、市の職員では対応できず、県内の業者に委託する予定です。

○大島ごみ焼却場の今後のごみ焼却の対応は

問 大島ごみ焼却場の老朽

化に伴い、今後のごみ焼却の対応は

答 排出ガスが基準以上となる可能性があることから、

ゴミを本土に搬送し、本土で焼却処理を行います。地元住民にはすでに説明をしていますが、今後も継続して説明を行う予定です。今後、ごみ収集運搬業務を萩海運(有)に委託する為、専用コンテナを8コ購入します。その為の補正予算(772万円) 措置です。

○水田農業再生事業は萩市の単独施策！
予算額として
559万円を計上

問 単独施策として行う水田農業再生事業の助成制度について、関係者にどう周知させるのか

答 あぶらんど萩地域水田農業推進協議会が事業主体となることから、この七月十五日のJAあぶらんど萩の農業生産法人協議会において、助成制度の主旨説明を行います。また同月二十三日のJAあぶらんど萩の特定農業団体協議会においても同様の説明を行う予定です。

ここは常任委

○萩市職員の育児休暇等に関する条例の一部を改正

問 育児休暇の規定を盛り込んだものですが、その対象は臨時職員も含まれますか

答 対象は一般職のみとなります。

問 休暇取得の励行もさることながら、効率的な業務運営により時間外残業を減らしては

答 毎週水曜日はノー残業デーとするなど、残業時間の短縮化に努力しています。

経済建設

椿南1期地区下水道工事はじまる

経済建設委員会に付託された議案1件について審査し、可決すべきものと決しました。

議案第76号・工事請負契約の締結について

市議会の議決を求めため、工事内容について説明がありました。

椿南1期地区（青海）に下水道処理場建設

22年度事業内容

工事場所 大字椿地区
工事金額 2億1840万円
工事内容 沈殿槽等処理施設

施工 協和建設・波多野建設共同企業体

23年度に機械、電気工事を施工。

24年度に一部稼働。

問 受益対象世帯数は

答 670世帯です。

問 各家庭への接続工事の際

には萩市全域の工事施工業者が参入できるよう配慮が必要です。また加入率の推進を要望します。

答 了解しました。

教育民生

口腔ケアで介護予防



萩弁歯あわせ健口遅口言葉

教育民生委員会には、3議案が付託され、審査の結果すべて可決すべきものと決しました。

○診療所医師の処遇等は

問 診療所医師の研修の現況はどうですか

答 財政的な面で、全体に対する研修はできていませんが、希望を取り順次予算化しています。

○介護予防のための口腔ケア普及

啓発推進は

問 老人クラブや地域サロンがない地域に対する口腔ケア普及啓発の方法、また

実施地域の選定や順位付けはどうなっていますか

答 交付金等を利用し、サロンへの講師派遣やシンポジウムの開催、またリーダーの養成を行うとともに、「萩弁歯あわせ健口遅口言葉（はぎべんしあわせけんこうおそくちことば）」

など、独自の活動を行いな

○国民健康保険料

引上げについて

から啓発に努めています。老人クラブや地域サロンのない地域への普及については課題もあります。

議案第74号「萩市国民健康保険条例の一部を改正する条例」の関連事項として、本年度から引き上げられる国民健康保険料に関する質疑がありました。

問 国民健康保険料13・1%

（一人当たり平均）引き上げの経緯は

答 萩市においては、平成

十七年度より保険料を据え置いてきました。

その間、不足分は基金を取り崩す等を行い補ってききましたが、今後医療費の増加分を基金で補うことが困難になり、今年度より引き上げることになりました。

なお、総所得額により、7割・5割・2割軽減の措置を設けています。



下水道処理場建設予定地



田万川
地域

田万川中学校の朝食大作戦



川上
地域

川上 中ノ原的まつり



萩
地域

おしくらごう



須佐
地域

須佐生涯学習発表会



むつみ
地域

むつみっ子まつり



旭
地域

明木 技の市

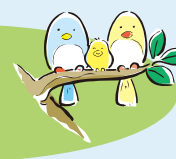


福栄
地域

紫福学校田 田植え

を結成しました。
この会派は、萩市の抱える最大の
の問題が人口減少問題だといふ共
通認識の下、少子化問題・若者定
住問題・産業の活性化問題等の諸
問題に対し、多角的に取り組んで
いくことを目標としています。
今後一市民だった時の思いを
忘れることなく、市民の声を大切
にしなが、活動を続けてまいり
ます。
過疎問題を考える会 西中 忍

つれづれ なるままに



選挙後すぐに開
かれた5月臨時会
で、議会構成も決
定をし、萩市議会
も新たなスタート
を切りました。
そしてもう一つ
大切な作業、それ
が会派の構成でし
た。私は、今回の
選挙において、同
じく初当選を果た
した、椋 晶雄・
関 伸久両氏とと
もに、新会派「過
疎問題を考える会

「春 新たなスタート」
私は、四月まで、一市民でした。
しかし、一市民でも、それなりに
自分が生活を送るこの萩市を愛し、
いろいろな思いを持ち、考え、そ
してさまざまな活動をしてきまし
た。
桜の花が咲き誇っていた春四月。
そんな四月、私はこれまでの思い
を胸に市議会議員選挙に挑戦し、
初当選をさせていただきました。
私にとって、人生の新たなスター
トでした。

- 議会だより編集委員会
- 委員長 木村 靖枝
 - 副委員長 広兼 義烈
 - 委員 小林 正史
 - 委員 佐々木 武夫
 - 委員 関 伸久
 - 委員 長岡 肇太郎
 - 委員 西中 忍
 - 委員 松尾 義人

さて市民の皆様
の信任を受けた
萩市議会議員26
名の皆様を選んで
いただくと思え
る市政に取り組
んでいきます。

サッカーのワ
ールドカップ
(W杯)南アフリ
カ大会のデンマ
ーク戦。サッカ
ーに興味がある
人も無い人もル
ールが判る人も
判らない人も日
本中の人がサポ
ーターとなり興
奮したことでし
よう。

WBCサムライ
ジャパンを彷彿
とさせる感動と
感激を有難うと
言いたいところ
です。

編集後記

●表紙の説明
平成二十二年度の表紙の
写真は「働く人」のシリ
ーズにします。
今回は大量の「サザエ」
の採捕に満面の笑みでカ
メラに納まった漁師の親子で
す。